



平成 18 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 17 年 7 月 25 日

会 社 名 株式会社エフティコミュニケーションズ (JASDAQ ・ コード番号: 2 7 6 3)
 (URL <http://www.ftcom.co.jp>)

問合せ先 代表者役職 代表取締役社長 CEO 氏名 畔柳 誠 TEL : (03) 5847 - 2777
 責任者役職 取締役 CFO 氏名 重川 晴彦

1 . 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容)法人税等の計上に簡便な方法を適用しております。
 引当金の計上基準等に一部簡便な方法を採用しております。
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 連結および持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2 . 平成 18 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 6 月 30 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況 (注) 百万円未満は切り捨てて表示しております。

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四 半 期 (当 期) 純 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 3 月期第 1 四半期	6,278	11.8	421	4.7	439	7.8	176	-
17 年 3 月期第 1 四半期	5,616	-	442	-	476	-	-	-
(参考)17 年 3 月期	24,776		1,945		2,069		1,147	

	1 株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18 年 3 月期第 1 四半期	2,603	61	2,546	42
17 年 3 月期第 1 四半期	-	-	-	-
(参考)17 年 3 月期	15,995	43	14,870	47

(注) 1 . 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

(注) 2 . 四半期純利益、1 株当たり四半期純利益、潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益の開示については、当四半期から行っているため、比較すべき前年同四半期実績および対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 財政状態 (連結) の変動状況

(注) 百万円未満は切り捨てて表示しております。

	総 資 産	株 主 資 本	株主資本比率	1 株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18 年 3 月期第 1 四半期	13,341	4,562	34.2	67,352 29
17 年 3 月期第 1 四半期	-	-	-	- -
(参考)17 年 3 月期	14,057	4,666	33.2	67,767 95

(3) 【連結キャッシュ・フローの状況】

(注) 百万円未満は切り捨てて表示しております。

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18 年 3 月期第 1 四半期	101	301	217	4,854
17 年 3 月期第 1 四半期	-	-	-	-
(参考)17 年 3 月期	246	399	537	5,272

(4) 業績予想に関する定性的情報等

平成18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
中間期	13,200	930	410
通期	28,000	2,300	1,190

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 17,581円44銭

平成18年3月期の個別業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
中間期	12,700	900	405
通期	27,000	2,200	1,170

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 17,285円96銭

[業績予想に関する定性的情報等]

今後の国内経済は、経済状況や企業収益の状況によりIT投資が増加するか不透明な状況にあることや、情報通信業界での企業間での競争激化により厳しい状況が予想されます。

当社グループといたしましては、通信機器の販売と技術サポートにおいて蓄積してきた独自のインフラと、当社が誇る顧客の潜在的ニーズを的確に捉え、組織的、体系的なサービス力の改善・強化を行い、市場・顧客のニーズに的確に応えることにより事業の継続的な成長を図ります。

コンテンツとサービスの充実を図り「中小企業支援カンパニー」の展開を図ります。

平成17年5月20日に公表いたしました平成18年3月期の連結業績予想について変更はありません。

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる可能性がある為、その結果について、当社グループが保証するものではありません。

【参考】

平成 18 年 3 月期第 1 四半期個別財務・業績の概況（平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 6 月 30 日）

（ 1 ）経営成績（個別）の進捗状況

（注）百万円未満は切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期） 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	6,072	9.3	388	14.3	409	16.3	166	-
17年3月期第1四半期	5,556	11.7	452	142.8	488	96.1	-	-
（参考）17年3月期	24,285		1,897		2,029		1,131	

	1株当たり四半期 （当期）純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 （当期）純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第1四半期	2,458 89	2,404 88
17年3月期第1四半期	- -	- -
（参考）17年3月期	15,752 81	14,644 92

（注）1．売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

（注）2．四半期純利益、1株当たり四半期純利益、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の開示については、当四半期から行っているため、比較すべき前年同四半期実績および対前年同四半期増減率は記載しておりません。

（ 2 ）財政状態（個別）の変動状況

（注）百万円未満は切り捨てて表示しております。

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	13,120	4,553	34.7	67,216 52
17年3月期第1四半期	-	-	-	- -
（参考）17年3月期	13,826	4,667	33.8	67,776 81

3. 業績の概況 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 6 月 30 日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等

当第 1 四半期連結会計期間及び当第 1 四半期連結業績開示(平成 17 年 7 月 25 日)までにおいては、将来の成長に向けて、以下のような様々な取組を進めました。

月 日	主な活動した概要		
4月18日	事業所開設	関西支店第二オフィス (大阪府大阪市北区)	インターネット関連商材を専門に販売するサイトオフィス
6月15日	マルチキャリアIP電話サービス開始	NTT - MEのIP電話サービスを追加	従来のフュージョンコミュニケーションズのIP電話サービスにNTT - MEのIP電話サービス「アイエフネット IP-Phone N」を追加提供開始
7月1日	業種特化型ASPサービス	中古車ディーラー向け販売促進ASPサービス	中古車在庫情報検索サイト「Carfy(カフイ)」の提供開始
7月1日	業務提携	株式会社クインランドとの業務提携	中小企業向けWebサービスの開発
7月1日	事業所開設	川崎オフィス (神奈川県川崎市川崎区)	インターネット関連商材を専門に販売するサイトオフィス
7月5日	ASPサービス	中小企業向け求人求職支援ASPサービス	求人求職支援サイト「ドリームエントリー」の提供開始
7月5日	業務提携	株式会社ビジャストとの業務提携	中小企業向け人材Webサービスの開発
7月11日	ファイナンスサービス 資金決済に関わる業務支援の提供	UFJ銀行が発行するビジネスカードの取扱	UFJ銀行が発行するビジネスカード「エフティコミュニケーションズ・BI ZWAYカード」の提供開始

これらの動きの、当第 1 四半期連結会計期間の業績への直接の影響は軽微ですが、将来は業績に貢献できるようなサービスとすべく、今後取組んでまいります。

経営成績(連結)の進捗状況

当社グループの属する情報通信業界につきましては、企業のIT投資に対する投資効果の明確化やITサービスの低価格化など、引き続き厳しい環境が続いております。このような、経営環境のもと当社グループにおきましては、それぞれの事業環境に対応した運営に努め、概ね計画に沿って事業は推移しました。

このような状況の中で、当社グループでは、中期計画の基本方針である「中小企業支援カンパニー」にむけ、マルチキャリアでのIP電話サービスの提供、業種特化型ASPメニューの追加を行い、中小企業支援サービスの機能強化に促進を図り、お客様が抱える課題の問題解決に注力いたしました。

以上の結果、当第 1 四半期の業績は連結売上高 62 億 78 百万円(前年同期比 11.8%増)、営業利益 4 億 21 百万円(前年同期比 4.7%減)、経常利益 4 億 39 百万円(前年同期比 7.8%減)、四半期純利益 1 億 76 百万円(前年同期比 -%)、となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等

当第 1 四半期末の、現金及び現金同等物48億54百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

情報通信サービス関連事業ならびにインターネットサービス関連事業が好調に推移し、営業活動によるキャッシュ・フローは 1 億 1 百万円となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出により、投資活動によるキャッシュ・フローは 3 億 1 百万円となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払いにより、財務活動によるキャッシュ・フローは 2 億 17 百万円となりました。

「添付資料」

(単位:千円)

1.(要約)第1四半期連結貸借対照表

連結財務諸表	当第1四半期期末 (平成17年6月30日)		前連結会計年度 (平成17年3月31日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)				
流動資産				
1 現金及び預金	6,127,648		6,726,722	
2 受取手形及び売掛金	1,819,792		2,007,542	
3 たな卸資産	746,936		1,041,437	
4 その他	690,375		635,462	
流動資産合計	9,384,754	70.3	10,411,164	74.1
固定資産				
1 有形固定資産	2,720,161		2,258,286	
2 無形固定資産	61,018		63,303	
3 投資その他の資産	1,175,652		1,324,640	
固定資産合計	3,956,832	29.7	3,646,230	25.9
資産合計	13,341,586	100.0	14,057,395	100.0
(負債の部)				
流動負債				
1 支払手形及び買掛金	1,136,135		1,314,421	
2 短期借入金	100,000		100,000	
3 1年内返済予定長期借入金	70,000		70,000	
4 前受保守料	1,100,682		1,157,521	
5 その他	2,482,196		2,513,965	
流動負債合計	4,889,014	36.6	5,155,909	36.7
固定負債				
1 長期借入金	542,500		560,000	
2 長期前受保守料	2,644,870		2,935,511	
3 その他	595,584		641,676	
固定負債合計	3,782,954	28.4	4,137,188	29.4
負債合計	8,671,968	65.0	9,293,097	66.1
(少数株主持分)				
少数株主持分	106,837	0.8	97,424	0.7
(資本の部)				
資本金	561,494	4.2	560,141	4.0
資本剰余金	490,614	3.7	489,261	3.5
利益剰余金	3,883,254	29.1	3,990,045	28.4
その他有価証券評価差額金	3,022	0.0	3,029	0.0
V 自己株式	375,605	2.8	375,605	2.7
資本合計	4,562,780	34.2	4,666,873	33.2
負債、少数株主持分及び資本合計	13,341,586	100.0	14,057,395	100.0

2.(要約)第1四半期連結損益計算書

(単位:千円)

区分	当第1四半期連結会計期間 (自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)		前連結会計年度 (自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)		
	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	
売上高		6,278,441	100.0	24,776,252	100.0
売上原価		3,299,589	52.6	12,917,273	52.1
売上総利益		2,978,851	47.4	11,858,979	47.9
販売費及び一般管理費		2,557,061	40.7	9,913,740	40.0
営業利益		421,790	6.7	1,945,238	7.9
営業外収益		21,565	0.3	145,198	0.6
営業外費用		4,272	0.0	20,503	0.1
経常利益		439,084	7.0	2,069,933	8.4
特別利益		1,100	0.0	101,501	0.4
特別損失					
1 固定資産売却損	11,390			102,627	
2 固定資産除却損	1,532			5,886	
3 減損損失	114,619			-	
4 リース資産解約損	-			26,124	
5 保険解約損	1,842	129,384	2.0	1,864	136,502
税金等調整前四半期(当期)純利益		310,799	5.0	2,034,932	8.2
税金費用		125,122	2.0	871,814	3.5
少数株主利益		9,413	0.2	15,557	0.1
四半期(当期)純利益		176,263	2.8	1,147,561	4.6

3.(要約)第1四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	第1四半期連結会計期間 (自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)	前連結会計年度 (自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期(当期)純利益	310,799	2,034,932
減価償却費	30,939	101,380
減損損失	114,619	-
受取利息及び受取配当金	322	7,872
支払利息	3,492	19,428
売上債権の増減額	187,749	528,620
たな卸資産の増減額	294,500	451,878
仕入債務の増減額	178,286	248,868
前受保守料の増減額	347,480	917,816
その他	210,378	421,463
役員賞与の支払額	80,000	80,000
小計	546,388	839,884
利息及び配当金の受取額	419	10,790
利息の支払額	4,474	21,676
法人税等の支払額	440,649	1,075,171
営業活動によるキャッシュ・フロー	101,683	246,172
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	487,624	296,727
固定資産の売却による収入	39,314	9,106
投資有価証券の取得による支出	5,100	155,823
投資有価証券の売却による収入	6,050	171,533
その他	145,452	671,850
投資活動によるキャッシュ・フロー	301,908	399,939
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減	-	100,000
長期借入金の返済による支出	17,500	370,000
株式の発行による収入	2,706	131,994
自己株式の取得による支出	-	251,063
少数株主からの払込による収入	-	49,000
配当金の支払額	203,055	197,085
財務活動によるキャッシュ・フロー	217,849	537,153
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	81
現金及び現金同等物の増減額	418,073	383,468
現金及び現金同等物の期首残高	5,272,245	5,655,714
現金及び現金同等物の期末残高	4,854,171	5,272,245

【参考】

四半期財務情報の作成等に係わる事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用

当社は、中間連結財務諸表等の作成基準をベースとしつつ、以下のとおり投資者等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で一定の簡便な手続を採用しております。

法人税等の計上基準 法定実効税率をベースとした年間予想税率により計算しております。
引当金の計上基準 貸倒引当金等に一部簡便的な方法を採用しております。

商材別販売実績

項目		当第1四半期連結会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日)		
主要商材区分	主要商材品目	金額(千円)	構成比(%)	
ハードウェア	固定電話	ビジネット・IPビジネット	2,319,026	36.9
	複合機	複合機・IP-FAX・複写機	457,355	7.3
	移動通信携帯電話	携帯電話等	232,635	3.7
	その他	ファミリ・パソコン・ルーター	999,351	15.9
ソフトウェア	ソフトウェア	サイトマップ・E-Rank	1,098,802	17.5
その他	保守	保守サービス	329,350	5.2
	販売手数料収入	移動通信販売手数料・継続手数料、その他販売手数料	600,500	9.6
	ASPサービス	ホスティングサービス	30,857	0.5
	ISPサービス	ISP・050サービス	210,561	3.4
合計			6,278,441	100.0